

令和8年2月6日

保護者様

各務原市立川島小学校
校長 河合 洋尚

令和7年度 学校評価のまとめについて（報告）

保護者の皆様に実施させていただきましたアンケートをまとめましたので報告します。この結果とともに、学校の教育活動の一層の充実を図るよう職員一丸となって取り組んでまいります。さらに家庭・地域・学校が手を携えて、児童たちの成長を支えていけるよう、今後ともご協力をお願いします。

また、保護者の皆様からいただいたご意見やご要望につきましては、全職員で目を通させていただき、今後の学校運営の改善を図っていきます。

1 【学校・教職員の姿】 学校の教育活動等について

	質問の内容	そう思う	やや思う	あまり思わない	まったく思わない	分からぬ	R7割合		過去のAB割合	
							AB	CD	R6	R5
1	学校は、学校・学級だより、授業参観、ホームページなどで、学校や児童の様子がよくわかるように努めている	34%	50%	10%	2%	5%	84%	12%	79%	82%
2	教職員は、保護者との連絡を密に行い、保護者とともに児童を育むように努めている	40%	41%	11%	2%	6%	81%	13%	79%	79%
3	教職員はいじめ防止に努め、よさを積極的に認め励ますなど、一人一人を大切にした指導を行っている	34%	37%	8%	3%	17%	71%	11%	72%	71%
4	教師は、授業を工夫し、児童に分かりやすいように教え、学力向上に努力をしている	40%	38%	5%	2%	14%	78%	7%	72%	74%
5	学校は、学校行事（遠足・運動会など）を工夫し、生き生きとした教育活動を行っている	38%	45%	8%	1%	8%	83%	9%	81%	86%
6	学校は、健康で安全な学校生活（けが・病気予防）に努めている	40%	43%	6%	1%	11%	83%	7%	82%	85%
7	教室、校舎内、校庭などは、美しく安全に整備されている	29%	51%	12%	1%	7%	80%	13%	76%	82%
8	幼保小中学校の連携を積極的に進めている	24%	34%	10%	2%	30%	58%	12%	60%	61%

2 【児童の姿】 お子様（我が子）の様子について

項目	質問の内容	そう思う	やや思う	あまり	まったく思わない	分からぬ	R6割合		過去のAB割合	
							AB	CD	R6	R5
明るい笑顔	1 家族や地域の方への明るいあいさつの習慣が身に付いている	20%	44%	30%	3%	3%	64%	33%	63%	68%
	2 温かい言葉遣いが身に付いている	17%	57%	23%	2%	3%	74%	25%	72%	65%
	3 友達と仲良くすごしている	45%	49%	3%	1%	2%	94%	4%	92%	91%
	4 学校のきまりや家族や友達との約束を守っている	30%	56%	12%	1%	1%	76%	13%	75%	82%
	5 ボランティア活動に進んで取り組んでいる	15%	38%	34%	5%	8%	53%	39%	50%	47%
楽しい笑顔	6 意欲的に授業に臨んでいる	21%	51%	17%	3%	7%	72%	20%	70%	68%
	7 立腰姿勢（足ピタ・背筋ピン）が身に付いている	9%	30%	40%	10%	10%	39%	50%	40%	43%
	8 鉛筆を正しく持って、ていねいに字を書いている	17%	36%	39%	7%	1%	53%	46%	54%	55%
	9 積極的に挙手発言ができる	17%	38%	35%	4%	7%	55%	39%	57%	55%
	10 お子さんにとって、ICT機器が学力向上のために活きている	16%	40%	23%	4%	16%	56%	27%	58%	59%
	11 タブレット・スマホ・ゲーム等、ルールを守って使っている	20%	43%	30%	6%	1%	63%	36%	64%	60%
	12 進んで家庭学習に取り組んでいる	20%	36%	32%	12%	1%	56%	44%	47%	59%
元気な笑顔	13 元気よく登校する習慣が身に付いている	43%	41%	11%	4%	2%	84%	15%	81%	85%
	14 安全に登下校ができている	43%	41%	8%	1%	7%	84%	9%	84%	86%
	15 安全な学校生活を心がけている（けが・コロナ感染予防等）	36%	48%	9%	1%	7%	84%	10%	81%	87%
	16 一生懸命そうじに取り組んでいる	26%	34%	7%	2%	31%	60%	9%	59%	58%

*回収：420名、回収率：59.2% (R5:48.1%) *青字：80%以上（成果）、赤字：50%以下（課題）

児童が成長したこと【保護者】※複数意見

【ともだちルーム】

<生活>

- ・嫌なことも乗り越える力。苦手なことに挑戦してみようとしていること。
- ・自分の感情を少しずつですがコントロールできるようになってきたと思います。
- ・人との関わり方を自分なりによく考えるようになった。クラス内での協調性。

<学習>

- ・字を書くことなど、苦手なことにも取り組めるようになった。
- ・交流クラスに向かう姿勢。交流のクラスに入れるようになった。
- ・交流学級でも、落ち着いて学習できるようになってきたことに成長を感じています。
- ・勉強や友達に対する接し方。

【1年生】

<生活>

- ・自分からお手伝いをしてくれるようになった。
- ・学校での出来事を一つ一つ言えるようになったこと。
- ・次の日の予定を自分で確認して準備できるようになった。
- ・友達と積極的に遊ぶようになった。新しい友だちができたこと。
- ・癪を起こすことが減った。怒るのを我慢することを覚えた。上手に切り替えが出来ることが増えた。
- ・自立した登下校や学校の宿題等、幼児保育では無かった事を行なえる様になった事。

<学習>

- ・手を挙げて発表出来るようになった。
- ・ひらがな カタカナ 漢字 足し算などの学力。
- ・宿題を進んでやる姿も見られるようになった。家庭学習の習慣が身についたこと。
- ・興味のあることを調べたり学んだりすること。ルールを守ってお友達と遊ぶこと。漢字や計算などの学習をすること。

【2年生】

- ・やると決めたら最後まで頑張っているところ。積極性が増したと思います。
- ・思考が少し柔らかくなったと思います。
- ・好きなことを以前より長く集中してできるようになった。
- ・決まりを守る事。家庭で決めたルールをちゃんと守っている。
- ・友だちと話し合ったり協力したりすること。
- ・自分の思いを伝えることが、以前より上手になったように感じます。友達もできつつあるようで、去年に比べ学校生活を楽しんでいるように見えます。

<学習>

- ・挙手を積極的に出来る回数が増えた。
- ・去年は計算があまり得意ではなかったが、何度も九九を唱えて努力している。
- ・家庭学習を自ら進んで取り組めるようになった。自主学習に取り組む姿。
- ・学校でのことを楽しそうに話し、苦手なことや大変なこともあるけれど、毎日元気に登校してくれています。自分で持ち物などの準備をしたり、時間も気にしたりしながら過ごせるようになったと感じます。

【3年生】

<生活>

- ・自らお手伝いや誰かのために動こうとすること。
- ・クラスの代表委員に立候補する等学校生活に積極的に取り組んでいる。
- ・自分の意思を表にだせるようになったこと。自分の気持ちをきちんと言葉にすること。
- ・自分の課題を客観的に感じとるようになってきた。苦手なことでも挑戦しようとする気持ちが出てきた。
- ・悔しいと思う気持ちやどうしたらよくなるかなと考える力がついた。

<学習>

- ・宿題にすごく時間がかかっていたけど、少し早くなかった(集中できる時間が長くなった)
- ・自分から進んで家庭学習をします。学習に対して、言われて嫌々やる→自ら嫌でも頑張る!という姿に変わっていました。
- ・運動も勉強も意欲を持って取り組めた。

【4年生】

<生活>

- ・色々な子達と関わりが持てるようになった。友だちとの距離感を大事にしながら関われるようになった。
- ・積極的に色々な事に取り組む姿が去年より増えた。
- ・自分のやりたい事が思うようにいかなくても、次に何をすればできるようになるのか、困らないのかを少し考えて行動できるようになった。

<学習>

- ・素敵な仲間のおかげで、勉強に対して「もっとできるようになりたい」という意欲を感じます
- ・テスト前の学習が進んでできるようになりました。家庭では自分から学習に取り組む姿が増えました。
- ・学びノートなどで苦手な部分を復習しようする姿や勉強を自分からやらやろうとしている姿が見られる。
- ・苦手な教科があっても頑張って復習したり努力したりする姿が見られた。
- ・自分で学習を計画立てて進める力。

【5年生】

<生活>

- ・自分の興味ある事に対し、向上心を持って取り組み、より成長出来るよう追求している事。
- ・仲間との付き合い方、言葉(言い方)、距離感等が去年より更に良くなった気がします。相談を受けると真剣に一緒に考えてている姿を見ると友達を大事にしていると感じた。
- ・班長として、友達の事を考えたり、どのようにしたら回るのか考えたりする力がついたように思います。
- ・物事をはっきりとした言葉で表し気持ちを伝えられるようになった

<学習>

- ・今まで興味のなかった分野にも興味を持ち、積極的に調べたりするようになりました。
- ・字が綺麗になったこと。自宅学習を自分から進んで取り組めるようになりました。進んで自分から学習に取り組むようになりました。
- ・興味のあることに挑戦しようと行動するようになったこと。家庭科や算数など、授業で学習したことを家でもやってみたり、続けようとしたりしていること。

【6年生】

<生活>

- ・自分の事は自分で責任をもって何でもできるようになった事。責任感が強くなった。
- ・先生が日々寄り添ってくださるおかげで、仲間を大事に思う気持ち、自分で考え頑張る力が増えました。
- ・最高学年として皆の前に立ち、色々なことに進んで取り組む姿勢。
- ・友達とのいざこざを回避するような行動取れたりするようになれた気がします。
- ・前に進もうと自分で目標を決めて、実行できるように頑張れたこと。

<学習>

- ・興味があるものに関して積極的に調べ学習をしている。
- ・自分で学習を計画して進めること。言われる前に自ら進んで宿題などできるようになったことが成長。
- ・特に担任の先生のおかげもあり、自分に自信が持て、授業や活動に積極的になった。学びノートでは、漢字、計算だけでなく、色々な教科を工夫していた。
- ・クラスの輪に入って授業も遊びも楽しめるようになった。いろいろな意欲的に頑張れるようになった。
- ・中学校に進級を意識して勉強を積極的に取り組むようになった。

児童をよりよく育てるための提案【保護者】※複数意見

- ・授業補助のボランティアがもっとあっても良い。早めに呼びかけたり、地域にも声かけしたりしても良いと思う。保護者のボランティア募集はもっと早く募集して欲しい。前月の中旬までに言ってくれれば調整できるのにといつも思います。授業補助のボランティアがもっとあっても良い。年間計画としてお知らせするなど早い段階で募集してもらえると参加しやすい。
- ・土曜日の授業参観の時など、参観にきた保護者と一緒に下校しながら、通学路のゴミ拾いをする。(よくゴミを拾って帰ってくるので)
- ・地域と学校、教員がもっと密に関われる環境作り。話し合うような場があるとよいと思います。
- ・もっと大人の目が必要ではないかと思い、保護者や地域の方が今よりももっと自由に参観出来るようになったらいいのではないかと思います。
- ・よりよく育てるとは、学校教育という枠に当てはめることではなく児童の個性を大切に伸ばすことだと思うので、学校地域児童と関わるすべての大人が児童との関わり方を見つめることが必要かなと思います。
- ・登下校時の様子が他の地区と比べるとひどいかなと思います。集団登校の場所へ親さんも一緒に行って普段の様子を確認してもらえたならなと思います。

他に、学校行事、家庭学習の提案がありました。参考にさせていただきます。これらの意見等を受け、学校として、次のように進めていこうと考えています。

(1) 児童にとって安全で安心できる学校づくりを一層推進します。

- ・児童の心身の安全・安心を最優先に考え、全教職員で協力して指導にあたります。命を守る訓練では、火災・地震・洪水などの自然災害に加え、不審者対応等、実際に即した訓練のあり方を警察・消防など関係機関と連携して進め、危険から身を守ることができるような児童の育成を図ります。特に引渡し訓練のあり方について、実態に即した方法を検討していきますのでご協力をお願いします。
- ・年間を通じて、教育相談や情報モラル学習などを実施していじめ等のトラブルの未然防止に取り組みます。また、SOSの出し方教育や定期的な心のアンケートなどから、事案の早期発見・早期対応に努めます。また、トラブルが起きたときには、児童に寄り添った相談支援に努め、保護者との丁寧な情報共有をすすめます。児童たちには、どの先生に相談してもよいことをさらに周知していきます。
- ・登下校時の安全について、PTA運営委員会、校外生活指導委員会を中心となって、通学班会議における交通ルールの遵守の啓発活動や、保護者・見まもり隊による登下校の見守り活動を行っていただいています。学校としても協力して、①PTAと連携し、年間を通じて継続した指導、②通学班会で確認した内容（集合時刻、登校の約束）の保護者・見まもり隊との情報共有、③地区ごとに順に下校する「思いやり下校」による下校ルールの指導、の3点を進めていきます。保護者の皆様には、児童の登下校中のよい姿や危険な行動がありましたらぜひひお声がけいただき、地域とともに児童の安全をお守りいただきますようよろしくお願いします。

(2) 教育活動のさらなる充実を図り、自分や仲間のよさや成長を実感できる指導を推進します。

- ・感染症や熱中症等の対策を施しながら、児童の経験を高める教育活動を、自分や仲間のよさや成長を無理なく実感できるようにしながら、一層の充実を図ります。
- ・学級活動や児童会活動を児童の創意工夫ある活動を主とすることで活性化し、学級や全校の仲間に「自分からすすんで」働きかけ、「みんなと助け合って」よりよい生活を創り出す環境を位置付けることを通して、一人一人が活躍し、よさや成長を実感できる学級・学校づくりを一層進め、「学校が楽しい」と感じられるような工夫をします。
- ・「ふるさとかわしま」の将来を担う児童の育成を図るため、川島地区を生かした教育活動をさらに進めます。また、地域の人材資源等を活用し、出前講座等の「専門家から学ぶ」学習の充実を図ります。
- ・中学校と連携して「人権教育」に取り組み、全教育活動を通して自分・仲間のよさや、よりよくなろうとする自分・仲間を感じができるような温かい関係づくりへの指導を継続します。

(3) 児童が自ら学び、仲間とともに創る授業づくりを進め、児童の学力向上に一層努めます。

- ・仲間と学ぶ楽しさを実感しながら、「できた」「わかった」という充実感や満足感を感じられるよう、ICT（タブレット）を効果的に活用しながら、「自ら学び続ける子」「仲間とともによりよい考えを創る子」の育成をめざした授業づくりに取り組み、学力のより一層の向上を図ります。また、タブレットは使い方指導を継続して行い、正しい使用方法がずいぶん身に付いてきました。学校と家庭での同一歩調の指導を継続していきますので、ご協力をお願いします。
- ・家庭学習は、発達段階に応じて、ドリル学習・けテ・ぶれ学習・学びノートを併用し、基礎学力の定着と学ぶ意欲の向上を目指します。低学年はドリル学習による基礎学力の定着を、中・高学年は、学ぶ意欲の醸成と自ら計画する力の育成を目指した指導を継続していきます。小学校段階においては、家庭でも、学習時間の確保と定着への見届けを丁寧にしていただくことが、学力向上のために重要ですので、ご協力をお願いします。

(4) 家庭・地域・幼保中と連携を密にして、教育活動の充実を図ります。

- ・川島ライフデザインセンター、かわしま学びの庭・育ちの庭、川島東こども園、川島中学校と連携して、12年間での「人間力」の育成に取り組んでいます。相互に連絡を取り合い、連携した教育を進めています。
- ・児童の学校での様子をぜひご覧ください。参観日以外での参観も結構です。連絡は不要ですので、お気軽に足をお運びください。
- ・学校や学年の行事、校外学習や授業を支援いただくためにボランティアを募集して多くの方にご協力いただき、児童たちの学びを支えることができました。今後もスマート連絡帳によるボランティアの募集ができるだけ速やかに行い、保護者の皆さんとの助力を得ながら、家庭・地域と連携して教育活動の充実を図っていきます。
- ・学校だよりや学年・学級通信、学校のホームページ等を活用して、学校の行事予定や連絡、行事の様子や児童たちのがんばり等をお伝えさせていただいています。今年度ホームページにあげた記事は、1月末時点で96件（約1.6日に1回）です。より児童たちの活動がわかるようなお知らせを心掛けていきます。